

6. まとめ

検討の成果は、「設計要領等の改定項目（案）」として、要領等の様式でまとめた。枠書きは、検討を行う際の要点であったり、記録に残すべき事項の目次となり得る事項であり、枠書きの外には、設計図書等に具体的に記載すべき事項とその留意点の例示を想定し、それぞれまとめることを試みた結果である。各地方整備局等では、これらの検討の経緯を踏まえたうえで、独自に要領等を定める場合や個別の事業で検討を行うにあって参考にされることを期待するものである。